

多田雅史

件名: 全国ベンゾジアゼピン薬害連絡協議会 (BYA)【情報 Vol.190】
添付ファイル: 障害年金の対象者基準とは？ 申請方法や金額を徹底解説（総括版） - Yahoo!ニュース.pdf; ストロング系、市販薬…身近な依存症。専門家が語る「最も深刻な薬は…」_ニコニコニュース.pdf; 榎原敬之逮捕で注目。精神科医が警告する「薬物報道の在り方」_ニコニコニュース.pdf

各位（本情報提供メールは当会会員、協力弁護士、協力医、報道機関、医療過誤団体、野党政党等の約 400 力所へ送信しています）

全国ベンゾジアゼピン薬害連絡協議会（BYA）の多田雅史です。
本メールはベンゾジアゼピン（BZD）関連情報をお送りしています。

- (1) 新規の情報提供希望者が身近におられた場合、BYA-HP の「お問合せ」をご紹介ください。
<https://www.benzodiazepine-yakugai-association.com/>
- (2) 有用な情報をお持ちの方は本メールに返送してお知らせください。皆さんに情報提供します。
- (3) 情報の中で「拡散すべき情報」があれば、皆さんの判断で自由に「転送・SNS 拡散」してください。

【目次】

1. ベンゾジアゼピン国家賠償請求の集団訴訟
2. 新型コロナウイルス、男性の死亡リスクが高い理由
- 3-1. 榎原敬之逮捕で注目。精神科医が警告する「薬物報道の在り方」（添付）
- 3-2. ストロング系、市販薬…身近な依存症。専門家が語る「最も深刻な薬は…」（添付）
4. 障害年金の対象者基準とは？ 申請方法や金額を徹底解説（総括版添付）
5. 20年度診療報酬改定 健康保険組合連合会理事・幸野庄司氏

【記事】

1. ベンゾジアゼピン国家賠償請求の集団訴訟

皆さん、①診療録、②診断書は準備できましたか？

当会会員で「ベンゾジアゼピン副作用」の診断書がある患者は、6名になりました。

すでに訴訟費用は準備できましたので、原告が10名程度になれば、集団訴訟を提訴します。

2. 新型コロナウイルス、男性の死亡リスクが高い理由

<https://www.newsweekjapan.jp/stories/world/2020/04/post-93078.php>

以下引用

『喫煙や飲酒で男性にリスク

感染の割合は変わらないのに、致死率は男性の方が高くなる原因について、ホークス所長はフランス 24 に対し、生物学的な原因もあるとしながらも、喫煙や飲酒をたしなむ人が女性よりも男性に多いことが主な原因だと説明している。』

『感染の割合は変わらないのに、致死率は男性の方が高くなる原因について、ホークス所長はフランス 24 に対し、生物学的な原因もあるとしながらも、喫煙や飲酒をたしなむ人が女性よりも男性に多いことが主な原因だと説明している。

例えば、世界で最も喫煙者の多い中国では、男性の 50%が喫煙する一方、女性は 3%にとどまる。また、イタリアでは男性の喫煙者 700 万人に対し、女性の喫煙者は 450 万人だ。グローバル・ヘルス 50/50 によると、新型コロナウイルスで陽性になり入院した場合、集中治療や人工呼吸器が必要になるリスクは、喫煙者の場合、非喫煙者の倍以上になるという。』

やはり、喫煙と飲酒はコロナ死亡率を上げている。この際、少なくとも、禁煙すべきである。

3-1. 榎原敬之逮捕で注目。精神科医が警告する「薬物報道の在り方」(添付)

<https://news.nicovideo.jp/watch/nw6942107>

以下引用

『松本俊彦(以下、松本):日本は現在、一部の薬物の使用や所持などを犯罪として取り締まり、それに加えて『ダメ。ゼッタイ。』に象徴される、薬物乱用防止教育も徹底して行っています。確かに、取り締まりを強化することや乱用防止教育は、薬物消費量を減らすには、一定程度有効でしょう。最初の1回をやらなければ薬物依存症にはなりようがありませんから。ですが、日本人の場合は捕まらない薬物の問題が非常に深刻です。薬物依存症外来に来る患者さんの半数は覚せい剤や大麻など違法な薬物の依存症ですが、**実は、残りの半分は処方薬や市販薬の依存症なのです。**』

『薬物使用を非犯罪化が世界の流れ 松本:世界では薬物を非犯罪化し、健康問題として対処していこうという流れになってきています。』

ここでも、松本医師は「日本の実態を無視して、『違法薬物の非刑罰化』を提唱し、日本を違法薬物大国に貶めようとしている。」

言うまでもないが、「医療行為」と「社会復帰支援」と「刑罰」は独立した別ものである。

3-2. ストロング系、市販薬…身近な依存症。専門家が語る「最も深刻な薬は…」(添付)

<https://news.nicovideo.jp/watch/nw6961946>

以下引用

『医師が処方する薬だって安心できるものばかりではありません。睡眠薬や安定剤を乱用して依存になる人もいます。すべての薬を警戒しなくてはいけないし、薬を正しく使うための教育も必要になっていきます。』

『特定のものだけでなく、市販薬・処方薬では決められた通りの使い方をすることも大切です。医師の指示、添付文書から逸脱した使い方は立派な薬物乱用です。その積み重ねが依存症につながります。』

『相談した結果、精神科医療機関を紹介され、そこに受診した結果、安定剤や睡眠薬が処方されることもあるでしょう。その場合には、なぜそれが必要で、どんな効果や副作用があるのか、そもそも自分が抱えている問題が治療薬で解決するものなのかどうか、といったことを十分に聞いたうえで、医師の指示を守って服用することを心がけてください。』

松本は、あくまで、安定剤や睡眠薬:ベンゾジアゼピン依存症は、『患者が勝手に乱用している』として、『医師の指示を守って服用することを心がけてください』としている。つまり、**医原性疾患のベンゾジアゼピン薬物依存症を『患者が勝手に医師の指示を守らずに、乱用している』との立場を固辞している。**当会は、再度、当該記事を捜査当局(MHLW、厚生局麻取部、警視庁組織犯罪5課、他)へ情報提供する。

4. 障害年金の対象者基準とは? 申請方法や金額を徹底解説(総括版添付)

<https://headlines.yahoo.co.jp/hl?a=20200407-00010000-ffield-life>

以下引用

『障害年金をもらうためには、以下の**3つの要件**を満たす必要があります。

(1) 初診日要件

(2) 保険料納付要件

(3) 障害状態該当要件

これらについて、以下で説明していきます。』

『障害年金の請求手続き

障害年金を請求するためには、以下の手続きが必要となります。

STEP1: 初診日を調べる

STEP2: 診断書を作成してもらう

STEP3：病歴・就労状況等申立書を作成する』

皆さんの厳しい状況は十分に分かりますが、それでも、それを乗り越えて手続きをしないと、無条件で障害年金が給付されることはありません。

5. 20年度診療報酬改定 健康保険組合連合会理事・幸野庄司氏

<https://mainichi.jp/articles/20200208/ddm/010/070/007000c>

以下引用

『健康保険を運営する保険者の厳しい財政と医療機関の堅調な経営を踏まえれば、薬価だけでなく診療報酬の本体（医師の技術料）もマイナス改定すべきだった。しかし、政府は医師の働き方改革を理由に引き上げた。病院も民間企業のように業務の効率化を進めるべきなのに、何よりも先に報酬を増やしたことは違和感がある。』

現状、コロナ対応で一部の医療機関は相当な負荷があるが、元来の医療費の課題を放置しても良いことにはならない。いずれ、医療費の増大は国民生活に大きな負担になる。『国破れて医療費あり』（解説：国は戦乱で減びてしまったが、医療費は元の自然のまま変わらず存在している）



全国ベンゾジアゼピン薬害連絡協議会 多田雅史